



問題1 おばたとくじろう 小幡篤次郎は宇佐の出身である。 (×)

小幡篤次郎は1842年に中津藩（現在の大分県中津市）で産まれた。

生誕地は中津市殿町にあり、現在は新中津市学校として市民の学習の場となっている。

問題2 小幡篤次郎の弟は三之助である。 (×)

小幡篤次郎の弟は甚三郎（じんざぶろう）。三之助は福澤諭吉の兄である。

問題3 福澤諭吉に誘われて、小幡篤次郎は中津から江戸へ学びに出た。 (○)

元治元年（1864）年に福澤諭吉が中津へ帰省した際、小幡篤次郎・甚三郎兄弟ら6人の少年達を福澤塾（慶應義塾の前身）へ入門するよう誘った。

問題4 『学問のすゝめ』の初編は福澤諭吉と小幡篤次郎の共著である。 (○)

『学問のすゝめ』の最後のページに「福澤諭吉」「小幡篤次郎」と書かれている。
共著者となっている理由はいくつか挙げられているが、現在も不明である。

問題5 夏休み特別展示されている福澤諭吉と小幡篤次郎の手紙は、
西日本で初めて公開された。 (○)

新収蔵された手紙は初めて西日本で公開された。

前回は神奈川県立博物館で行われた展覧会「福澤諭吉と神奈川」で展示されており、平成21（2009）年以来の公開となる。